

早いもので今年も残りわずかとなりました。今年はどんな1年を過ごせましたか？

12 2023 No.296

JAしもつけ



毎月18日は「3食ごはんの日」

食や農の大切さを考えながら食事をしましょう



5月に定植したサツマイモを収穫しました。

特集

しもつけ



食農体験講座「あぐり親子うきうきクラブ」
サツマイモ収穫 … 2～3

イチゴトピックス … 4～5

ホームページ



facebook



instagram



<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

～サツマイモを収穫しました～

食農体験講座

「あぐり親子うきうきクラブ」第3回活動

JAしもつけは10月28日、栃木市で食農体験講座「あぐり親子うきうきクラブ」の第3回活動を行いました。事前に参加登録した管内栃木市・壬生町在住の親子22組57人が参加。5月に定植したサツマイモ「紅はるか」を収穫した他、とちぎ花センターの職員を講師に迎えハロウィーン風寄せ植え体験教室を行いました。なお、今回の講座も、先に行った2回の活動と同様に、JA共済の「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。



あぐり親子うきうきクラブとは
JAグループが進める「JAくらしの活動」の一環として、2010年にスタート。地域の親子が、地元の農産物や農業に触れることで、農業や食の大切さなどを知ってもらうことが目的です。

Contents

JAしもつけ 12月号 2023.12

296
No.

2～3	食農体験講座「あぐり親子うきうきクラブ」 サツマイモ収穫	10 11	しもつけ文芸 直売所通信
4～5	イチゴトピックス	12～15	しもつけインフォメーション
6～7	みんなのひろば	16	今月のお楽しみ
8～9	しもつけトピックス		

シモンちゃんのカメラレポート



お母さんと
一緒にパシヤリ



雨の中、
収穫を
頑張りました！

とても大きな
サツマイモが獲れました♪



家族全員すてきな笑顔
(^▽^)



Top Column

この「トップ・コラム」コーナーでは、昨年度は常勤役員・室部長等が月替わりで登場していましたが、今年度は地区役員等が、地域農業・JAについて「今」の「思い」を組合員さんに向けて発信していきます。

17



宮農経済担当理事委員長
小堀 貞雄

私は、令和3年5月の役員改選で、藤岡地区の理事に選任されて1期3年目を迎えます。地元藤岡地区で水稻とサツマイモを栽培しています。

さて、私が昨今の地域農業についてもっとも危惧することは、耕作放棄地の問題です。皆さんで周知のとおり、高齢化に伴う農業人口の減少や担い手不足が深刻化する中、地域全体で耕作放棄地が増え続けています。「何とか先祖から受け継いだ土地を守っていきたい」との思いで営農を続けてきた中小規模の農業従事者も高齢化が進み、2019年に厚生労働省が行った調査では、健康寿命は男性が73歳、女性が75歳といわれる中、もう数年経つと農業が続けられなくなる状況が迫っています。さらに、後継者や担い手不足がさらに拍車をかけています。現在、活躍中の担い手においても受託面積が飽和状態となり、限界が近づいています。

さらに、昨今の農業を取り巻く課題として、毎年のように起こる気象災害の頻発や肥料・資材等の高騰、耕作地の拡散や農政の不確実性など枚挙にいとまがありません。

このような状況の中、来年度から、地区営農経済センターが北部と南部の2拠点化します。この機構再編を機にJAは経営基盤の強化を進めていくと同時に、地域組合員や行政などとも連携を強化し、農地の集約化や担い手の育成を進めていく必要があると思います。

この最も重要なこの時期に、まずJA自らが地域農業のビジョンを示し、心を一つにして、この難局を乗り切っていく必要があると思います。

私も理事の一人として、役員改選までの残りの期間、このことを念頭に努めてまいります。

JAしもつけ苺部会

特集



今年も品質良好 イチゴ初出荷

JAしもつけ苺部会が10月23日、初出荷を迎えました。初日は、大平地区の生産者1人が「とちおとめ」180パックを出荷。即日、東京の市場へ送りました。

今年産の特徴としては、従来の主力品種だった「とちおとめ」に代わり、新品種の「とちあいか」への品種転換が著しく進んでいます。また、夏の暑さの影響からやや小玉傾向。ただ、食味、色合いともに良好で、順調に生育しています。

梁島源智部会長は「記録的な夏の暑さの中での育苗・定植を経て、今日の初出荷を迎えられた。今年産は『とちあいか』の面積も大幅に増え、大きく栽培状況も変わるが、高品質なイチゴを少しでも多



初出荷のイチゴの出来映えを確認する
部会役員とJA職員

く消費者に届けることで販売目標金額48億円を目指して栽培・出荷に励んでいきたい」と意気込みました。

10月下旬頃に「とちあいか」が、

11月中旬頃にスカイベリーが初出荷を迎え、11月後半ごろから出荷が本格化。年内12月中旬には出そろい、来年5月下旬頃まで続く見込みです。



無病苗を搬出するＪＡ職員

ＪＡしもつけは10月23日から同ＪＡの専無病苗増殖基地で生産した2025年産用のイチゴ苗提供をスタートしました。生産者215人が「とちおとめ」「スカイベリー」「とちあいか」の苗合計10万3,857本の提供を受けました。

同ＪＡでは、健全なイチゴの親株の生産を苗作りの基本と位置付け2007年から無病苗の生産に取り組んでいます。イチゴは、親株を更新することで、ウイルス病に感染するリスクを下げることに繋がります。ウイルス感染は、果形の奇形や収量の低下を招きます。

苗の提供を受けた生産者は、ＪＡの担当職員が施設から搬出した無病苗を収穫力ゴに丁寧に詰め、各自で持ち帰りました。



提供した無病苗

無病苗は、来年秋に定植し、来年秋から再来年の春まで収穫が続く見込みです。

2025年産用 イチゴ無病苗提供がスタート

景色を楽しみ、仲間と親睦深まる



JAしもつけウォーキング大会

JAしもつけは11月12日、つがの里でJA健康寿命100歳プロジェクト「第8回JAしもつけウォーキング大会」を開きました。事前に応募した同JA管内に住む参加者95人が参加しました。参加者らは、冬に向け落ち葉舞い散る里内の景色を愛でながら、仲間とともに親睦を深め、心地よい汗を流しました。なお、イベントは、JA共済「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。



参加者コメント

最近、運動する機会がなかったので申し込みました。地元に住んでいますが、今まで歩いたことのないコースを歩いたので、色んな発見があり、娘とともに楽しく歩くことができました。今後もぜひ参加したいです。



ウォーキングを楽しむ参加者ら



大平/K・Jさん/69歳/女性

孫の運動会を今年初めて見に行くことができ、とても良かったです。コロナが5類になり、ようやく行くことができたのですが、以前に比べると半分の人数でした。先生方、ご苦労様でした。

コメント

コロナが緩和となり、徐々にイベントも再開となりましたね。コロナ禍や少子高齢化等で以前のように難しいかもしれませんが、お孫さんの奮闘する姿が見ることができ、とても良かったですね。



壬生/K・Kさん/66歳/女性

新米を炊きました。孫がパクパクとおかわりをしてくれました。とても嬉しかったです。

コメント

誰かのために思って作ったものを喜んでもらえるとても嬉しいですね。お孫さんがパクパクと食べて、おかわりをする光景が目に見えて心がほっこりしました。



このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）

読者からのお便り

栃木農業高校に

みんなの

冷凍庫 1 台寄贈



寄贈式に参加する関係者ら



寄贈した冷凍庫



JAしもつけとJA共済連栃木は10月31日、栃木農業高校に農業実習用機械として冷凍庫を寄贈しました。寄贈式では、同JAの長昌光組合長が、同校の小林政至校長に目録を手渡しました。今後は食品科学科の授業で使う他、11月に開催した文化祭では食品管理に使用しました。

小林校長コメント

いただいた冷凍庫を有効的に活用し、地域に貢献できる生徒の育成に努めていきたいです。

読者からのお便り



コメント本音

都賀／S・Sさん／73歳／女性

私たち夫婦は結婚して今年で50年です。いろいろありましたが、無事迎えることができ、幸せを感じています。家族や友達に感謝しています。

コメント

誠にありがとうございます。結婚50年目は「金婚式」だそうです。金婚式には「黄金の美しさや輝き、豊かさに値する絆で結ばれた夫婦」という意味が込められています。S・Sさん夫婦はもちろんのこと、周囲の方々とも強い絆で結ばれていてとても素敵です。



栃木／T・Hさん／69歳／女性

庭の角に両親が植えてくれた蜂屋柿が、今年はたくさん実をつけてくれました。夕陽に当たり、真っ赤でとてもおいしそうなので、枝をつけて落とし、干し柿にしました。柿の皮をむいていて、ふと母親の姿を思い出しました。これから寒くなり、西風が当たって、おいしい干し柿ができるのが楽しみです。



コメント

私の家にも、私が生まれた際に祖父が植えてくれたみかんの木があります。みかんの木を見るたびに祖父のことを思い出し、心が温まります。冬の冷たい空気をたくさん浴びた干し柿を食べるのが待ち遠しいですね。

休耕地対策にコスモス栽培 岩舟町の栃木さんら



満開のコスモスを眺めるメンバーたち

岩舟町の栃木孝さんと栃木敏文さんは、地元集落内の休耕地に今年初めてコスモスを栽培しました。地元の高齢者グループや育成会に所属する小学生親子らも参加。休耕地対策とともに集落内の世代間交流の場としても機能しました。10月下旬にコスモスが見頃を迎えました。孝さんは「今後はコスモスに代わるサツマイモなどの農作物栽培にも取り組むたい」と展望を述べました。

会員待望のレアチーズケーキ作り教室を開催 JAしもつけ栃木地区女性会



レアチーズケーキ作りを楽しむ参加者ら

JAしもつけ栃木地区女性会は10月26日、栃木市で「お菓子作り教室」を開きました。会員20人が参加。同女性会の荒川君代会長指導の下、今回は「レアチーズケーキ」作りを楽しみました。今回のレシピは元々、荒川会長が自宅で作っていたもの。その後、会員から「オーブンを使わず、手軽に作れるため、レシピを学びたい」との要望が多数あり、今回の開催につながりました。

每期好評の人気企画寄せ植え教室で花の定植に挑戦 JAしもつけ女性大学



寄せ植えを楽しむ受講者

JAしもつけ女性大学は10月25日、「とちぎ花センター」で「寄せ植え教室」を開きました。受講者、JA職員ら30人が参加。同講座は、每期好評の人気企画で、今回は同センター職員の指導のもと、花の寄せ植えに挑戦しました。なお、JA共済の「地域貢献活動」の助成を受けて行いました。

事業理解促進へ准組合員がニラ包装 准組合員モニター第3回活動



ニラの包装作業を体験するモニター

JAしもつけは11月7日、太平地区営農経済センターで准組合員モニターの第3回活動を実施しました。モニター4人が同センター内のニラ包装予冷施設でニラの包装体験をした他、敷地内に併設されたライスセンターを見学しました。その他、日本農業新聞電子版の購読モニターを務めた結果について意見交換しました。

ひもつけ文芸

俳句

【渋柿栃木支部】

母方の越の仏間や親鸞忌
村長の祖父の遺影や菊薫る

関口了平
大橋正義

下野の塔堂伽藍親鸞忌

大出義子

過疎一村空の余白の柿あかり

田中政子

やんちゃ子も今日は貴公子七五三

熊倉敬枝

歩荷負ふ荷の山小屋や冬構

川俣ミチ子

信号機待つ学童や落葉舞ふ

関塚トヨ子

人里へ熊出沒や冬構

館野みさほ

点字ブロック道を連れ立つ赤い羽根

藤沼トシ子

友逝きてよりの医薬や冬構

下村孝一

火口湖は奈落の底や雁渡し

渡邊きよし

離農して積む抹持米や冬構

岩瀬とき子

【大杉句会】

具沢山けんちん汁や十三夜

知久新一

コンビニに選ぶあつあつおでんかな

福田千代

かんかん足場組む音寒に入る

高橋みち子

おでん酒すりこぼして膳の上

佐藤榮江

【三杉句会】

行く怪も振り向く路も草紅葉

大橋正義

三島忌や「千壽萬壽」の反戦歌

岩瀬とき子

北風に背を押されつつ家路かな

熊倉敬枝

【うづま吟社】

車椅子孫に押さるる親鸞忌

黒川引賢

牡蠣筏浮かぶ浦曲や冬構

大出義子

御正忌や萱の御坊の杉木立

長澤俊幸

もつ焼きのこんがり匂ふ今年酒

村田ゆき

利根川の水の涸れゆく鶯の笛

小出典子

菜の花や術後の暮らしおたやかに

太島秀子

熊避けの大声ひびく山の里

大関由紀江

割り算の余りのやうな秋思かな

高橋みち子

褒められて回って見せる七五三

島田和子

山腹に灯る篝や親鸞忌

渡邊きよし

一番鶏鳴くふるさとや木守柿

岩瀬とき子



川柳

来年も注連縄（しめなわ）造る体あれ

上岡隆三（藤岡）

ばあばから孫に届（とど）けよビタミソ愛

木野内キヨ子（壬生）

麦踏も寒さ対策怠るな

黒須笑夢（大平）

短歌

ゆうがおの花をあわせて下むきに女花
さくようにつるをせんてい

山川勝三（壬生）

妣（はは）の年子等集まりてバースディ
雑事の中語りて偲ぶ

泉 幸代（栃木）

早稲刈田藥（ひこばえ）細い実をつけ
て生命力の偉大さを見る

毛塚 雪（都賀）

孤独さに心の扉そつと開け面影偲ぶ夜
のひと時

篠原マサ（壬生）

同じ事同時に言って苦笑い脳波も近づ
く金婚2年

木村陽子（岩舟）

広報のコスモス案内誘われてお見事彩
多時代を語る

石川トク（藤岡）

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店または本店総務課まで
どしどしお寄せ下さい。
締め切りは毎月8日（一人一首（句））をお願いします。
作品は楷書で丁寧に書いてください。

お天気カレンダー

師走 足早に通り過ぎる

12月は、クリスマスの準備をしたり、大掃除をしたりしているうちに、あっという間に年末を迎えそうです。「師走」の名の通り、忙しく走り回るうちに時が過ぎていきます。

寒い冬のときの天気図は、日本の西に高気圧、東に低気圧という、冬型の気圧配置になります。同じような気圧配置が長く続き、寒さも続きます。一方、暖冬のときは冬型が長続きしません。低気圧、高気圧も、「師走」の名の通り急ぎ足で通っていきます。これは、上空を西から東へ流れる偏西風が速いためです。

偏西風が遅くなり南北に蛇行すると、暖気が入る所と寒気が入る所に分れます。寒気が入る所は寒波となります。北半球をぐるりと回る偏西風が蛇行すると、寒気が入る地域が3、4カ所できることが多いです。米国や欧州で寒波というニュースが出たら、日本でも寒波になる可能性があります。

気象予報士●檜山 靖洋



直売所通信

JAしもつけ管内で農家さんが丹精込めて育てたおいしい農産物を食卓へお届けする直売所の旬な情報をお伝えします。



今年もありがとうございました!! 2023年最後の大、大、大売り出し!!

“さらば 2023 年”



年末大売り出し!!

都賀地区

「生出宿里の駅」

12月23日(土)
24日(日)

壬生地区

「いなばの郷」

12月16日(土)

栃木地区

「よっとこれ」

12月28日(木)
~30日(土)

※30日は15時までの
営業になります

大平地区

「愛菜果」

12月28日(木)
~30日(土)

お得な
ポチカポイントが **3倍**

各地区お得なイベントを準備してお待ちしていま~す!!



◎年末年始の各直売所の営業時間は下記の通りになります。

都賀地区 生出宿里の駅直売所

年内最終日12月30日 ※15時までの営業になります。
新年営業開始日 1月5日営業開始

壬生地区 いなばの郷直売所

年内最終日12月30日 ※15時までの営業になります。
新年営業開始日 1月5日営業開始

栃木地区 よっとこれ直売所

年内最終日12月30日※15時までの営業になります。
新年営業開始日 1月6日営業開始

大平地区 愛菜果直売所

年内最終日12月31日※14時までの営業
新年営業開始日 1月4日営業開始

直売所 食 コラム

◎冬はサツマイモがおいしい季節♪料理に合わせた品種でおいしさUP !!

冬はホクホクであったかいサツマイモがおいしい季節♪最近では様々な品種が出回るようになりました!!

今回はサツマイモの種類と、それぞれのおススメ料理をご紹介します!!

紅あずま

ホクホク感が強く、甘みも抑えめで
すので、様々な料理に適します♪
おススメ料理：天ぷら、煮物等

紅はるか

ねっとりとした舌触りと濃厚な甘味は多く
のお客様をとりこにしています♪
おススメ料理：焼き芋、干芋、スイーツ

シルクスイート

しっとり滑らかな舌触りと上品な甘味は焼
き芋にもスウィートポテトにもおすすぬ!!
おススメ料理：焼き芋、スウィートポテト



<JAしもつけ青果店が大好評運営中>

オンラインショップ「JA しもつけ青果店」では、旬のイチゴをはじめとする新鮮な農産物を販売しています。

詳しくは右のQRコードからご覧ください。

JA しもつけのホームページにバナーがありますので、そちらからもご覧になれます。



12月の
**ポチカ
ポイント3倍デー**

12月 9日(土)・13日(水)
23日(土)・27日(水)



ATMコーナー廃止のお知らせ

日頃より格別なお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

下記ATMは、**令和6年2月29日(木)**をもちまして廃止させていただきます。

組合員・利用者さまには大変ご不便をおかけしますが、近隣ATMまたはコンビニATMをご利用くださいますようお願い申し上げます。



ご利用期間
令和6年2月29日(木)
15時まで

■ 廃止されるATMコーナー

設置場所	所在地
栃木市役所	栃木市万町9-25
とちぎメディカルセンターしもつが	栃木市大平町川連420-1
大平地区営農経済センター	栃木市大平町上高島752-1

●上記のほか、セブン銀行・イーネットATM・ローソン銀行等のATMをご利用ください。

お問い合わせ・ご相談はお近くのJA窓口までお尋ねください。

栃木駅前支店	☎0282-20-8821	壬生支店	☎0282-82-1111
栃木東支店	☎0282-27-2525	大平支店	☎0282-43-2344
栃木西支店	☎0282-31-1794	藤岡支店	☎0282-62-4333
都賀支店	☎0282-27-5611	岩舟支店	☎0282-55-3333
本店	金融共済部 貯金為替課	☎0282-24-1183	

営農経済センター再編工事に係る休業について

営農経済センター再編工事を行うため、購買店舗営業が下記の日程で休業となりますのでご了承ください。



栃木地区営農経済センター
購買店舗

令和6年1月27日(土)
令和6年2月16日(金)
令和6年2月17日(土)

大平地区営農経済センター
購買店舗

令和5年12月23日(土)
令和6年2月2日(金)
令和6年2月3日(土)

大規模災害統一訓練

令和6年1月17日(水) 10時00分～12時30分

万が一の大規模災害発生時の対応に向けて、JAグループ栃木全体で統一訓練を実施いたします。当JAでは、全支店・営農経済センターで避難誘導などの訓練を行います。訓練中は、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

お住まいの方
栃木市に

令和6(2024)年農業用免税軽油に係る申請についてのお知らせ

栃木県では、毎年2月に、農業用の軽油引取税免税証を一括して交付しております。今年度も、**栃木県庁下都賀庁舎(第2福利厚生棟会議室)**で申請を受け付けます。受付日時等は以下のとおりですので、交付を希望する方は、御確認ください。

1. 受付日、受付時間、対象地区及び会場案内図 (下都賀庁舎：栃木市神田町6-6)

受付日	対象地域
令和6(2024)年 2月5日(月)・2月6日(火)	栃木地区
2月7日(水)・2月8日(木)	共同・受委託
2月9日(金)・2月13日(火)	都賀地区 西方地区
2月14日(水)・2月15日(木)	藤岡地区
2月16日(金)	大平地区
2月19日(月)	午前：大平地区 午後：岩舟静和地区
2月20日(火)	午前：岩舟地区 午後：岩舟小野寺地区
申請会場・受付時間	
○栃木県庁下都賀庁舎 第2福利厚生棟会議室 ○各日とも 9:00～11:30 および 13:00～15:30	



※朝一番、午後一番の時間帯は混雑します。遅い時間帯が比較的スムーズに受付できます。
※更新手数料420円は、つり銭の無いよう御協力をお願いします。
※上記の期日に申請することが難しい場合は、県税事務所にお問い合わせください。
※マスクの着用等、感染症予防策については個人の主体的な選択を尊重し個人の判断に委ねますが、発熱や風邪の症状等がある方は、来場を見合わせるようお願いいたします。

2. 申請の際に持参するもの

- 免税軽油使用者証
- 免税軽油の引取り等に係る報告書(※新規申請以外の方)
(納品書又は領収書を添付、写しでも可。未使用の免税証(原本)を添付。)
- 使用者証更新手数料 420円(※新規申請及び使用者証更新の場合)
- 耕作証明書(※新規申請及び耕作面積が変更になった場合)
使用者証更新のみの場合、耕作証明は不要です。

※注：①新規申請の方は、免税証の交付は後日になります。
②新規申請及び免税機械の追加や入替えをされる方は、機械を取得したことが確認できる書類(契約書・納品書・領収書等)を持参するか、機械の「メーカー名」「型式」「馬力」をメモ等に控えてきてください。
③国税及び地方税の滞納処分を受けられた方は、処分解除の日から2年を経過しなければ申請できません。
④農業等に係る免税制度については、地方税法の規定により、現在令和6(2024)年3月31日までの経過措置となっています。令和6(2024)年の交付時点では制度延長が未定のため、耕作面積の増加等により増加した分の免税証は、制度延長決定以降の交付となります。

3. 問い合わせ先

○栃木県税事務所 軽油引取税調査担当 ☎ 0282-23-6882
○栃木市農業委員会事務局 ☎ 0282-21-2393(耕作証明書について)

組合員のみなさまへ

組合員資格のご確認と異動手続きについて

日頃よりJA事業につきまして格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
見出しの件につきまして、下記の「お知らせ」をご一読いただきますようお願い申し上げます。

<お知らせ>

- ① 以下の事由が発生した際には支店窓口へ届けください。
 - (1) 住所・氏名・組合員資格(農業従事の有無)・配当金等指定口座の変更
 - (2) 出資持分の全部または一部を譲渡するとき(当組合の承認が必要です。事前にお届けください)
- ② 脱退事由(定款第18条⑥:組合員資格の喪失(地区外転居)、死亡・解散)に該当するときは、当組合で規定した内容(組合員規程第6条③)に基づき脱退処理とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

<定款抜粋>

第3章 組合員

(脱退)

第18条 ①～⑤(略)

- ⑥ 組合員は、第1項の規定による持分全部の譲渡によるほか、次の事由によって脱退する。
 - 1 組合員たる資格の喪失
 - 2 死亡又は解散
 - 3 除名

<組合員規程抜粋>

(脱退)

第6条 ①～②(略)

- ③ 死亡又は所在不明等により脱退事由が生じた者で、組合がその事実を知った日から1か月以内に様式第2号又は様式第4号の2又は様式第8号又は様式第10号による届出がないときは、住民票等の事実が確認できる書類による組合の事実認定又は第三者2名からの様式第9号による不在等確認書により脱退の届出とする。
- ④ (略)

詳しくは、支店窓口または総務課(TEL: 24-1180)までお問い合わせください。

年末年始の営業について

●年末の営業について

		12月26日(火)	12月27日(水)	12月28日(木)	12月29日(金)	12月30日(土)	12月31日(日)
A T M	J Aしもつけ本店					9:00~17:00	休
	栃木市役所					10:00~17:00	
	とちぎメディカルセンター					休	休
	上記以外					9:00~17:00	
店 舗	本支店・営農経済センター	○	○	○	○	休	休
	経済店舗・ほっとコーナー	○	○	○	○	休	休
	グリーンファームしもつけ	○	○	○	○	休	休
	しもつけ広域農機センター	○	休	休	休	休	休
	オートパル県南	○	○	休	休	休	休

		1月1日(月)	1月2日(火)	1月3日(水)	1月4日(木)	1月5日(金)
A T M	J Aしもつけ本店	休	休	休	8:45~19:00	
	栃木市役所	休	10:00~17:00			
	とちぎメディカルセンター	休	休	休		
	上記以外	9:00~17:00				
店 舗	本支店・営農経済センター	休	休	休	○	○
	経済店舗・ほっとコーナー	休	休	休	○	○
	グリーンファームしもつけ	休	休	休	休	休
	しもつけ広域農機センター	休	休	休	休	○
	オートパル県南	休	休	休	休	○

※○は通常通りの営業です

12月 今月のおっ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞 電子版

新聞よりお得!!

月額料金 2,403円 (税込)

電子版でできること

- スマホ、タブレットで
- 過去記事検索が30日分
- 最大200件記事を保存
- netアグリ市況に即アクセス

紙面ビューアーの特長

- 読みやすさ、紙面のまま
- 文字の拡大・縮小

11月から
紙面ビューアーで
全ての地方版が読めます

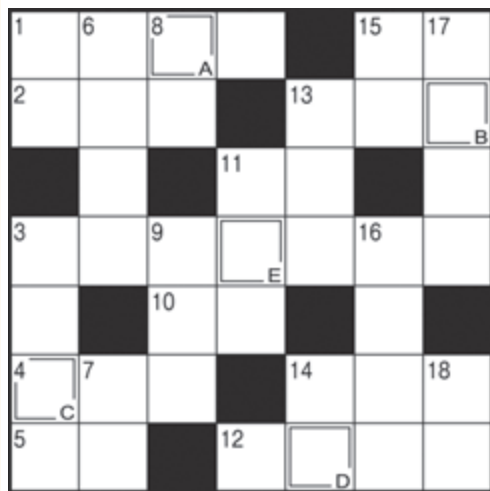
● 初回のみ、購読開始月は月末までの料金がかりません（無料期間中の解約はできません）。
● 電子版は個人向けサービスです。法人プランはございません。なお、法人代表者が個人でお申込みいただくことは可能です。

電子版のお問い合わせやお申込みは、お近くのJA窓口にご相談ください。

パズル? 頭の体操

二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?

出題●ニコリ



●**ニコリのカギ**

1 サンタがプレゼントを入れます
2 パバー、ママ、どこー?
3 欧米のクリスマスには、この鳥の丸焼きがよく食べられます
4 大好きな歌手の——を見に行ったら
5 レンコンは根のように見えますが、実はこれ
6 「海のミルク」と呼ばれる貝除夜の鐘を突けるところもあります
7 水や砂と混ぜコンクリートを作ります
8 サハラ、タクラマカンといえは
9 刃物で紙を加工して描きます
10 冬の京都市は——冷えるといわれます

●**タテのカギ**

1 冬眠するものも多い大型の哺乳類
2 謎の多い浮世絵師、東洲斎
3 その月の一番最初の日
4 寒い日に吐くと白く見えることも
5 授業中は慎んでくださいね
6 ワカメの根元に近い部分
7 ——予報によると来週は寒いらしい
8 建物が立っていない宅地
9 の細かい滑らかな肌
10 年越しに付きもの麺類
11 チン!と鳴らすと人が来ます
12 1号は東京と大阪を、2号は大阪と福岡を結びます
13 年賀状のイラストによく使われます。令和6年は「辰」です

11月号

まちがい探しの答え

- ②…お母さんの髪形が違う ④…屋根の上に木が見える ⑦…犬の耳が下がっている
⑨…野菜（ブロッコリー）の数が違う ⑫…長靴が違う

「読者からのお便り」「まちがい探し（クロスワードパズル）」へのご参加お待ちしております

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。締切は毎月20日（20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日）必着。なお、感想やコメントは「読者からのお便り」に使用する場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

11月号の11月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

当選者

👑 渡辺 千代子さん(都賀)

【あて先】

〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44

JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者のお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事

③郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

すっかり秋の季節も過ぎ、今年も残りわずかとなりました。今年も皆さまには大変お世話になりました。来年も精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。（編集担当N）

No.296

令和5年12月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行／企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎0282(24)1180